



泉水山

真庭市立河内小学校だより
R8年度 第7号
令和8年6月10日(水)発行

安全マップができました！

5月27日(水)にはPTA補導事業部の方が地区担当教員と一緒に通学路の安全点検をしながら下校してくださいました。翌日、その時の情報や記録を基に、通学班ごとに分かれて、安全マップの作成をしました。用意した地図に、まずは全員の家の場所に水色シールを貼りました。続いて、「子ども110番」を引き受けてくれているお宅に黄色シールを、危険箇所には赤色シールを貼っていきましました。そして、その場所がどうして危険と感じるのか、その回避のためにどうすればよいのかを役割分担してピンクのふせんに書き込んで貼ったら完成です。1年生も上級生に助けってもらって、一生懸命文を書いていました。危険箇所を知り、回避のための留意点を考えるという活動が、危機回避能力の育成につながります。



完成した安全マップは、2階中央ワークスペースに掲示しています。ご来校の際は、ぜひご覧ください。

プールシーズン開幕！



6月1日(月)の児童朝礼で、「プール開き」を行いました。いよいよプールシーズン開幕です。

担当教員から「プールのきまり」について説明があった後、各学年の代表児童が「プールのめあて」を発表しました。どの学年もプールでの学習を楽しみにしている人が多いようです。

安全に気をつけて、水に親しむとともに、水の中でも自分の命を守れるスキルも身につけてもらいたいと思います。保護者の皆様には、水着セットの準備や洗濯など大変お世話になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

5年生が「山の学校」に行ってきました

5年生が1泊2日の日程で、津黒高原に「山の学校」に行ってきました。

<冒険の森>

到着して最初の活動は「冒険の森」での活動でした。ジップラインは、高い所をワイヤーに滑車を付けたものにつかまってターザンのように滑る遊具で



す。最初はおっかなびっくりでしたが、山の中を進む爽快さに、だんだん笑顔が見られるようになりました。

最後はみんな「もう1回やりたい。」と言って、後ろ髪引かれる思いで冒険の森を後にしました。



<森の学習>

森の学習では、森谷川の生き物を「津黒生き物ふれあいの里」の館長さんに教えていただきながら、実際に森の中を歩いて学習をしました。モリアオガエルの産卵や生態について学ぶことができました。途中、笹を見つけて笹船作りに夢中になる子、見つけた花を髪飾りにして喜ぶ子など、様々に楽しむ様子が見られました。

<野外炊事>

みんな役割分担してよく働き、ご飯の炊き加減も絶妙でおいしく炊けました。カレーも焦げることなくおいしくできました。ご飯もカレーも全部きれいになくなり、残りご飯や残飯はありませんでした。片付けもみんな協力して自主的に働いたので、とてもきれいにして終わることができました。



<水辺の学習>



2日目の午前中の活動は水辺の学習でした。風が吹いて少し肌寒さもありましたが、子どもたちは目を輝かせて水生生物を見つけては網ですくい、飼育ケースに入れていました。

最後は捕まえた水生生物を「津黒生き物ふれあいの里」の指導員の方に教えていただきました。学校での「水辺の教室」の経験を踏まえ、住んでいる水のきれいさによって生き物の種類が違うことなどを学びました。

<ペンダント作り>

最後の活動は、「津黒生き物ふれあいの里」の研修室でのペンダント作りでした。木の幹を輪切りにしたものに、松ぼっくりやどんぐり、小枝、毛糸などを木工用ボンドでつけて、思い思いのペンダントやオブジェを作っていました。「山の学校」の活動の締めくくりとして、すてきな思い出の品を作り上げました。

2日間の野外での活動を通して、自然についての学びや、より一層仲間とのつながりを深めた5年生。これからの生活に活かしていってくれることと期待しています。

保護者の皆様には、たくさんの準備を整えていただき、大変ありがとうございました。

